

「第8回 自動物流道路に関する検討会」の開催について

～「危機」を「転機」とする自動物流道路～

国土交通省道路局は、トラックドライバーに対する時間外労働の上限規制の適用や、担い手不足などの物流危機への対応、温室効果ガス削減に向けて、新たな物流形態として、道路空間を活用した「自動物流道路」の構築に向けた検討を進めるため、「自動物流道路に関する検討会」を設置しています。

関係者へのヒアリング、マーケットサウンディングの実施結果及び今後の進め方について議論するため、第8回検討会を以下のとおり開催いたします。

令和5年10月31日に社会資本整備審議会道路分科会国土幹線道路部会において、高規格道路ネットワークのあり方に関する中間とりまとめがとりまとめられました。

中間とりまとめでは、物流危機への対応や温室効果ガス削減に向けて、新たな物流形態として、道路空間をフル活用した「自動物流道路」の構築に向けた検討を進める必要があるとされております。

こうした状況を踏まえ、令和6年2月に有識者などで構成する「自動物流道路に関する検討会」を設置し、令和6年7月に『自動物流道路のあり方 中間とりまとめ』を行い、技術的な課題への対応、ビジネスモデルの構築など引き続き検討を進めていくこととなりました。

1. 日時：令和7年3月6日（木）13:00～15:00

2. 場所：中央合同庁舎2号館共用会議室3A・3B（WEB会議併用）

3. 議題：（1）事業者へのヒアリング
（2）マーケットサウンディングの実施結果について
（3）今後の進め方について

4. 委員 別紙参照

5. 傍聴・取材等

○今回の検討会は、報道関係者を対象に**冒頭挨拶から事業者へのヒアリングまで会場**（WEB会議併用（Microsoft Teams））で傍聴可能です。以降はご退出いただきます。

○カメラ撮り（報道関係者のみ）については、**冒頭挨拶まで**可能です。

○通信設備等の都合により、傍聴人数に限りがあるため、各社1名に限定させていただきます。なお、傍聴人数が上限に達した場合は先着順とします。

○会議終了後、以下のとおり、**事務局より記者ブリーフィング**を行います。

日時：令和7年3月6日（木）16:00開始（予定）

場所：中央合同庁舎3号館5階 会見室

○会議の傍聴やカメラ撮り、記者ブリーフィングへの参加を希望する場合は、
3月5日（水）12:00までに、以下のとおりメールにてご連絡ください。期日までに
ご連絡いただいた方へ会議開始までにWEB会議のURLを送付させていただきます。

件名：【会議傍聴希望】第8回自動物流道路に関する検討会

本文：氏名（ふりがな）、所属、連絡先（電話番号、メールアドレス）、
傍聴参加方法、記者ブリーフィング（報道関係者のみ）の参加予定の有無

送付先：furukawa-t2pv★mlit.go.jp（★を@に置き換えて送付願います）

6. その他

○会議資料・議事要旨については、会議後、国土交通省ホームページにて公開します。
後日、下記URLより参照ください。

https://www.mlit.go.jp/road/ir/ir-council/buturyu_douro/index.html

<問い合わせ先>

道路局企画課道路経済調査室 企画専門官 遠藤、係長 村松

代表：03-5253-8111（内線 37-622、37-623） 直通：03-5253-8487

自動物流道路に関する検討会 委員名簿

(50音順、敬称略)

◎委員長

【委員】

あわじ たけひこ
淡路 武彦 一般社団法人日本経済団体連合会ロジスティクス委員会
企画部会委員

おぼた じゅんこ
小幡 純子 日本大学大学院法務研究科 教授

かとう ひろたか
加藤 弘貴 公益財団法人流通経済研究所 専務理事

すぎい じゅんいち
杉井 淳一 中日本高速道路株式会社 経営企画本部 経営企画部長

たかおか みか
高岡 美佳 立教大学経営学部 教授

◎はとう えいじ
◎羽藤 英二 東京大学大学院工学系研究科 教授

ひょうどう てつろう
兵藤 哲朗 東京海洋大学海洋科学技術研究科 教授

ほうじょう まさる
北條 英 公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会 理事

みすい ゆうき
味水 佑毅 流通経済大学流通情報学部 教授

わかばやし ようすけ
若林 陽介 公益社団法人全日本トラック協会 理事長

【オブザーバー】

国土交通省 物流・自動車局 物流政策課

国土交通省 物流・自動車局 貨物流通事業課

日本貨物鉄道株式会社

日本物流システム機器協会